

対ジャマイカ草の根・人間の安全保障無償資金協力
「オールドハーバー公立高校通学バス整備計画」
引渡式

2024年10月4日、セント・キャサリン県のオールドハーバー公立高校において、対ジャマイカ草の根・人間の安全保障無償資金協力「オールドハーバー公立高校通学バス整備計画」の引渡式が開催され、同校に通学バス1台が供与されました。

渥美大使は、挨拶の中で、日本は学び合いを通じて質の高い教育の実現を目指し「みんなで支えるみんなの学び」をビジョンとして掲げ、国づくりと成長の基盤となる持続可能な開発の促進を目指していると述べました。

そして、ジャマイカと共に初等・中等教育システムをさらに強化することを希望し、日本とジャマイカのパートナーシップを築いていきたいとの意を示しました。

セント・キャサリン県に位置するオールドハーバー公立高校では、生徒が交通の安全性や経済的状況に課題を抱えており、通学環境の改善が急務です。本件事業によって同高校に新しい通学バスを供与することで、生徒たちが安全に通学し、能力や才能を促進すべく学習機会の確保に寄与します。

今般の引渡式には、ウィリアムズ教育・青年大臣、ゴールドディング・オールド・ハーバー公立高校理事長、ウィアー同校校長、教師、生徒、国家教育基金関係者、報道機関関係者などが出席しました。



本支援の意義を述べる渥美大使



挨拶をするフェイス・ウイリアムズ教育・青年大臣



歌で日本への感謝を披露したオールドハーバー公立高校の生徒たち



日本の支援に感謝を述べるリントン・ウィアー・オールドハーバー公立高校校長



供与されたバスのテープカット



式典に参加するオールドハーバー公立高校生徒